

コード	20503
作成年度	21年度

基本事業評価表

基本事業名称	消防団組織と消防施設の充実
--------	---------------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	安全を実現できる体制づくり

課コード	106	関係課名	総務課 ・ 消防本部
主管課名	総務課		

基本事業の目的

社会環境の変化に対応するため、消防団組織の見直しや待遇の改善等を進め、団員の確保に努めるとともに、各種災害を想定した訓練実施による組織力の強化、消防学校への派遣、応急処置等の技術習得、団員の資質の向上に努めることを目的としている。また、消防ポンプや積載車の更新をはじめ、水利の拡充、消防詰所の改修等消防防災施設の整備・改修を計画的に推進することを目的としている。

基本事業の成果

成果指標名称 1	防火水槽設置数	成果指標名称 2	火災・救急救助出動回数
成果指標の積算根拠	防火水槽計画設置数	成果指標の積算根拠	出動回数
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	—
目標達成数値	5基	目標達成数値	—

年 度		H17	H18	H19	H20	H21
成果指標1	目標 A	基	1	1	1	1
	実績 B	基	4		1	
	達成率 B/A	%	400.0		100.0	
成果指標2	目標 A	単 位	件	641	551	572
	実績 B	単 位	件	641	551	572
	達成率 B/A	%		100.0	100.0	100.0

1次評価	現状	あらゆる災害、事故から町民の生命、身体及び財産を守るため、防火意識の向上・応急手当及び住宅用火災警報器の普及に努め、常備・非常備とも訓練に励み、資機材の点検、整備を怠ることなく、即時対応できる体制を整えている。
	課題	多様化する災害現場に対応すべく専門的知識、強靱な体力と高度な技術が要求されるが、消防職員・団員の高齢化、さらに消防水利の不足や消防車両を含む資機材が老朽化の傾向にある。
	改善	消防職員・団員の資質の向上を図るため訓練、研修、講習さらに消防学校入校による教養の機会を与えるとともに、水利事情の悪い地区の消防水利の整備、非常備消防の統廃合をふまえた消防団詰所を視野に入れた消防施設の整備、改修を今後とも計画的に推進する。
2次評価	住民の生命・財産を守るため消防組織の体制整備に努めること。また、消防施設等の維持管理においても補修等は計画に実施すること。	
住民等の意見		
町の対応		

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。